

なえむら 苗村研究室

東京大学 工学部 電子情報工学科 メディア・コンテンツラボ
 大学院 情報理工学系研究科 電子情報学専攻
 大学院 学際情報学府 先端表現情報学コース

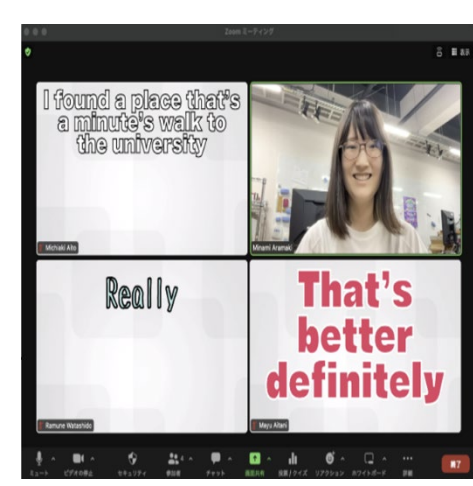
理論構築・システム実装から心理実験・アート表現まで



PaperWave



EmoJammer



EmoScribe Camera



みんなの首里城
デジタル復元
プロジェクト



E-IMPACT
マンガパス



TransCAIP



Cloth Custom TrAlner



Butleriezzer

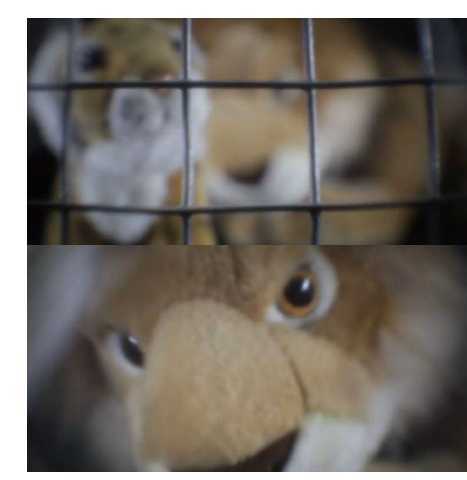


情報処理

機械学習
信号処理



不可視色振動
情報重畳



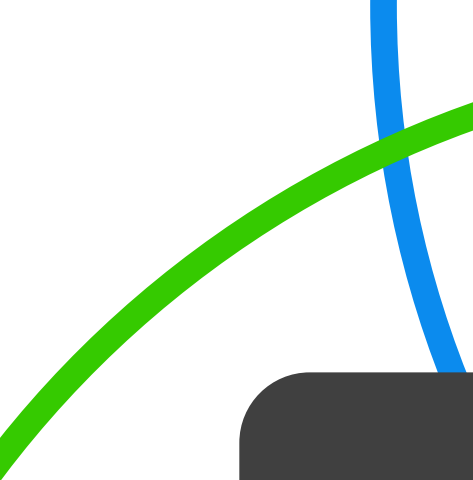
GoThro



Ideation with Tangible LLM



なるほどボタン

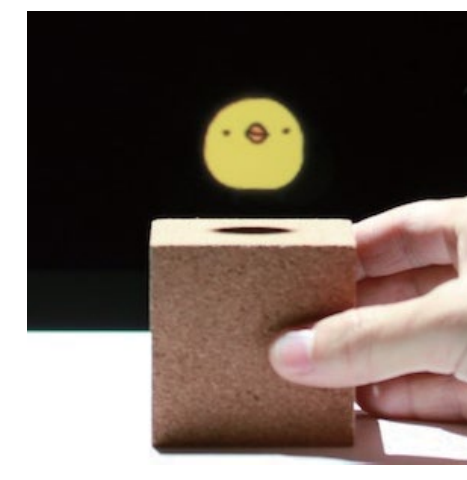


対話設計

メディア+コンテンツ
体験拡張 = 現実拡張 × 表現拡張



可視光通信
プロジェクタ



MARIO



PlayBranch



Peaflet



行動誘発
情動喚起

物理制御



Phygital Field



EnchanTable

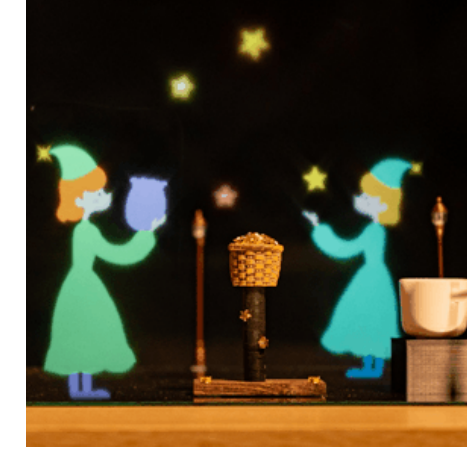


あそびの
アイデアソン

ヒト

光学設計
回路実装

モノ



AIR-range Plus



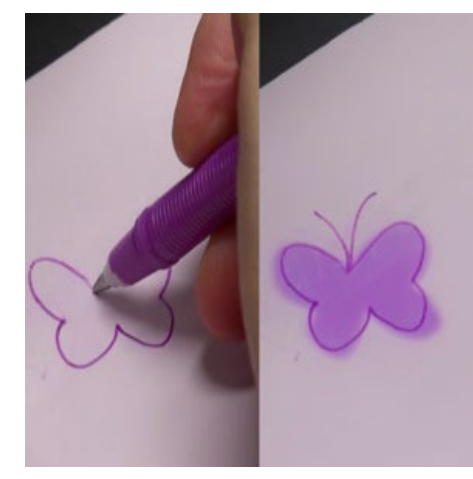
中山未来
ファクトリー



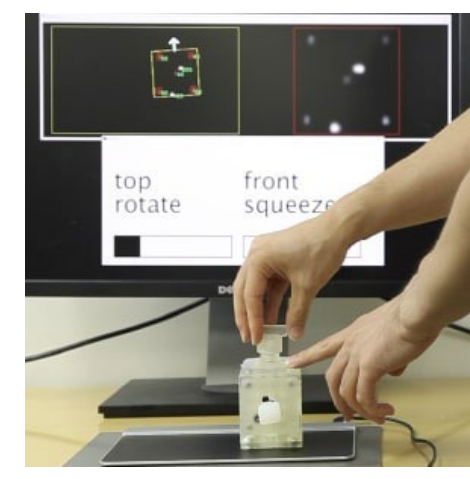
vibe酒



EchoSheet
WriteMore



Hand-rewriting



PneuModule



MorPhis
BambooBot



corobos



LeViTable

情報メディア・コンテンツ技術は人々の心を豊かにする存在へと進化しつつあります。苗村研究室では、創造性・対話性・空間性・実体性・身体性・融和性を重視した情報技術パラダイムを開拓してきました。

主にヒューマンインタフェース・バーチャルリアリティ分野において、物理制御（光学設計・回路実装）、情報処理（機械学習・信号処理）、対話設計（行動誘発・情動喚起）を基礎とした研究活動に取り組んでいます。普遍的な理論体系の構築やシステムの実装から、その成果によってもたらされる人々の新たな体験に至るまでを対象としています。心理実験を通じた評価やアート表現への展開など学際的な研究活動を信条にしています。



2026/5/5 研究室BBQ

2026年度は教職員6名・博士4名・修士10名・卒論4名の合計24名が在籍しています。大学院生は、情報理工学系研究科が6名、学際情報学府が8名で、東京大学総長賞・情報理工学系研究科長賞・学際情報学府長賞・工学部長賞などの受賞者を輩出しています。

意欲ある皆さんの加入を歓迎します！



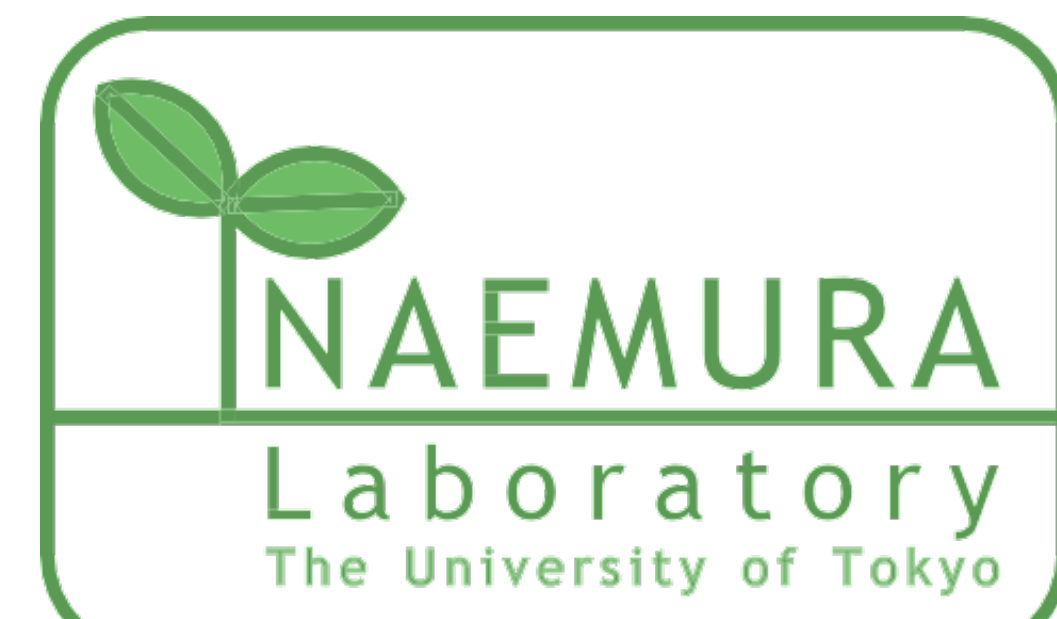
ACCESS

東京大学工学2号館11階



YouTube

NaemuraLab



<https://nae-lab.org>